

Press Release

Oct 13, 2020 | ID: 20-C038

ウェビナー「Volvo Studio Talk」を世界同時開催 日本はボルボ スタジオ青山にてストックホルムと中継

ボルボ・カーズは、スウェーデンのボルボ スタジオストックホルムを拠点に、日本を含めた世界 4 カ国との同時中継を交えて交通安全について話し合うウェビナー「Volvo Studio Talk」を 10 月 15 日に中央ヨーロッパ標準時午後 15:00 (日本時間の 10 月 15 日 22:00)よりライブ配信します。日本ではボルボ スタジオ青山から、ストックホルム、ミラノ、ワルシャワ、ニューヨークの各ボルボ スタジオを結んでの中継が行われます。また、その模様は後日 YouTube にて公開予定いたします。

Volvo Studio Talk は、ボルボ・カーズが本年 10 月より開始した、イベントやメディアを通じて、未来に向けた交通安全における人々の命の大切さに向き合うキャンペーン「Moment 3」の一環として行われます。

ボルボ・カーズによる 3 点シートベルトの開発から 60 年が経ち、世界のほぼ全ての車にシートベルトが装備されるのが当たり前となった今、100 万人以上もの命がシートベルトにより救われてきました。そして、シートベルトによる安全への取り組みは、時代が変わるにつれて起こった人々の行動の変化や政府の協力といった、社会の様々なサポートがあってこそ成し遂げられたものです。今後の未来に向けた更なる安全のためには、世界規模で次のステップに踏み出すグローバルな取り組みが必要になります。

Volvo Studio Talk は、スウェーデンのライター兼ジャーナリストであるカトリーン・マルサルをモデレーターとし、異なる文化や各方面の専門家が、更なる交通安全による「より多くの人々の命を救うことと、その目標を達成するための異業種間の連携」について討論する場となります。

<Volvo Studio Talk イベント概要>

■日時: 10 月 15 日 (木) 22:00 (日本時間)

■イベント視聴 URL: live.volvocars.com

■登壇者

スウェーデン・ストックホルム

- マリン・エクホルム (ボルボ・カーズ・セーフティ・センター 所長)
- カトリーン・マルサル (ライター兼ジャーナリスト、ダーゲンス・ニューホテル イギリス特派員)
- フレドリック・カーリング (ホープディング CEO)
- マグナス・グランストローム (SAFER Vehicle and Traffic Safety Centre ディレクター)

日本・東京

- しみずみえ (Child Educator)

アメリカ・ニューヨーク

- ラッサル・ヘンク (テキサス A&M 大学 Teens in the Driver Seat プログラムディレクター)

ポーランド・ワルシャワ

- パーヴェル・カーパイスキー (fotelik.info CEO、チャイルドセーフティ・インフルエンサー)

イタリア・ミラノ

- フェデリカ・デレッダ (イタリア交通警察 管理官)

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン マーケティング部 広報グループ

Phone: 03-5404-8650

vcjpr@volvocars.com